

滝畑ダム湖底での地酒熟成を開始

～好評につき、2017年より3回目の実施～

1. 概要

「滝畑ダム 地酒熟成プロジェクト」は大阪府・河内長野市・地元酒蔵等による産官連携プロジェクトで、滝畑ダム湖や、ダム施設（管理用トンネル）内の特殊な環境を活かして地酒を熟成し、特産品とすることで地域の活性化を図るものです。

2016年に実証実験を開始し、これが成功したことから、2017年、2018年と連続して実施してきました。

この取組みが、地域資源を活かした地域活性の取組みとして評価が高まっており、熟成酒のファンも増えていることから、2019年も湖底での熟成を開始することとなりました。

このプロジェクトで生みだされた熟成酒は、河内長野市ふるさと納税謝礼品として活用しているほか、地域資源である滝畑ダムや地酒を広くPRするため、イベント等でも活用しています。

(2018年12月の熟成開始時)



(2019年5月の湖底からの引き上げ時)



(イベントでの飲み比べの様子)



2. 熟成開始日時

令和元年12月26日（木）

報道関係者各位におかれましては、午前10時に滝畑ダム管理事務所にお越しください。

※滝畑ダム湖面の浮島より、湖底に地酒を投下します。

※報道関係者の方は、浮島までボートでご案内し、投下する様子等もご覧いただけます。

お問い合わせ

河内長野市 総合政策部 政策企画課 (TEL0721-53-1111)